

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第66回 ビジネス文書実務検定試験 (3.7.4)

# 第2級

## 速度部門問題

(制限時間10分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔書式設定〕

- 1行の文字数を30字に設定すること。
- プロポーショナルフォントは使用しないこと。

### 〔注意事項〕

1. ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
2. 問題のとおり、すべて全角文字で入力すること。
3. 長音は必ず長音記号を用いること。
4. 入力したものの訂正や、適語の選択などの操作は、制限時間内に行うこと。
5. 問題は、文の区切りに句読点を用いているが、句点に代えてピリオドを、読点に代えてコンマを使用することができる。ただし、句点とピリオド、あるいは、読点とコンマを混用することはできない。混用した場合はエラーとする。
6. 時間が余っても、問題文を繰り返し入力しないこと。

受験番号

## 第66回 ビジネス文書実務検定試験 (3.7.4)

## 第2級 速度部門問題 (制限時間10分)

政府は、2030年代半ばまでに、ガソリンだけで走る乗用車の	30
新車販売をやめる目標を掲げた。これによって、国内におけるすべ	60
での乗用車が、電動車に置き換わることを目指している。我が国が	90
明確な目標を持って、世界で進む脱ガソリンの動きをリードしたい	120
という考えだ。	128
日本では電気自動車（EV）や、ハイブリッド車（HV）などを	158
電動車と呼ぶ。EVは蓄電池の電力だけを使用し、モーターを回転	188
させて走る。そのため、二酸化炭素や排気ガスを排出しない。さら	218
に、停電の際には自宅に電力の供給ができる。	240
これに対し、二つの動力源を搭載したものがHVだ。一般的に、	270
発進する時や低速の間はモーターを使う。速度がある程度に達する	300
と、ガソリンで動くエンジンに切り替えて走る。効率的に動力源を	330
使い分けるため、燃費を低く抑えられる。	350
電動車の長所は、環境面において地球にやさしいことが挙げられ	380
る。政府は、脱炭素社会の実現を目指し、2050年までに全体と	410
して、温室効果ガスの排出をゼロにする方針を示した。近い将来、	440
ガソリンに依存しない車社会になるだろう。	460